

岩手県立久慈工業高等学校



創 立 昭 和 5 5 年 4 月 1 日

開 校 記 念 日 毎 年 5 月 4 日

所 在 地 〒 0 2 8 - 8 2 0 1 岩 手 県 九 戸 郡 野 田 村 大 字 野 田 第 2 6 地 割 6 2 番 1 7

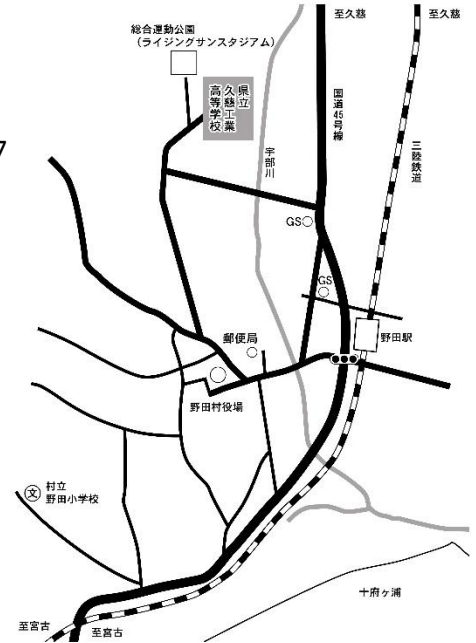
電 話 番 号 0 1 9 4 - 7 8 - 2 1 2 3

F A X 0 1 9 4 - 7 8 - 4 1 9 0

H P <http://www2.iwate-ed.jp/kut-h/>

交 通 機 関 三 陸 鉄 道 北 リ ア ス 線 陸 中 野 田 駅 下 車 徒 歩 1 5 分

校 長 名 日 當 仁 己



1 設置学科等

課程	学科名	設置年度	令和元年度生徒数		
			1年	2年	3年
全日制	電子機械科	平成4年	14名	16名	18名
	建設環境科	平成19年	19名	24名	22名

2 本校の目指す学校像

本校は、工業教育を中心に、部活動、学校行事、資格取得など充実した教育活動をとおり、「元氣な挨拶と思いやりを心がけ、心身を鍛え合う生徒」を育て、生徒一人一人に力を付ける「生徒の輝く姿が見える楽しい学校」を目指しています。

3 令和2年度の入学者選抜方法について

(1) 推薦入学者選抜方法 (令和2年度)

学科名	全学科 (電子機械科・建設環境科)	定員	各科40人
募集定員	各科定員の10% (各科4人)		
推薦基準	<p>次の1～4の条件を満たした上で、5または6の条件に該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 本校の教育を受けるに足る能力・適性をもつ者 基本的な生活習慣を身に付けている者 志願理由が明確かつ適切であり、入学後の意欲的な高校生活が期待される者 ものづくりへの興味・関心が強く、工業に関する機械操作や製作実習に意欲がある者 次のいずれかに該当する者 <ol style="list-style-type: none"> スポーツ活動 : 県大会出場または地区大会3位以上の成績で主力選手として活躍した者、または、それと同等の実力が認められる者 文化・芸術活動 : 県大会出場、各種コンクール入賞等の実績がある者 生徒会活動 : 生徒会役員、各種委員長を務めた者 ボランティア活動 : 継続的に活動した実績がある者 資格 : 資格等を取得している者 <p><本校にある部活動></p> <p>運動部: 硬式野球、ウエイトリフティング、ソフトテニス、ラグビー、バスケットボール(男)、卓球、柔道 文化部: 吹奏楽、美術、料理、工学研究</p> <ol style="list-style-type: none"> 岩手県スポーツ特別強化指定種目であるウエイトリフティング部に入部し、3年間活動する強い意志をもち、次のいずれかに該当する者 <ol style="list-style-type: none"> 運動部に所属し、県大会に出場し主力選手として活躍した者 新体カテストの成績がA段階である者 現在「いわてスーパーキッズ」に認定されている者 <p>なお、5・6は応募資格Aに該当する</p>		
検査内容	<ol style="list-style-type: none"> 面接 個人面接 (10分) 作文 600字以内(50分) 提示されたテーマについて自分の考えをまとめる 		
選抜方法	<ol style="list-style-type: none"> 調査書 (180点) : 9教科の評定合計 (1年45点、2年45点、3年90点) 実績 (170点) : 調査書及び志願理由書に記載されている実績 面接 (100点) 		

	4 作文 (50点) <合計500点> ※ 合計点をもとに、総合的に判断して選抜する。
一次選考の有無	実施しない

(2) 一般入学者選抜 (令和2年度)

学科名	定員	面接方法	選抜順序・割合 (%)			作文	適性検査	傾斜配点
			学力検査：調査書・面接 A選考=5：5 C選考=7：3					
			I	II	III			
電子機械	40名	個人	A70	C30		無	無	無
建設環境	40名	個人	A70	C30		無	無	無

4 特色ある教育活動

(1) 学習活動

- ア 電子機械科、建設環境科ともに充実したコンピュータ設備等のもと 実習・製図・課題研究など多様な授業により生徒個人の適性・能力を伸ばします。
- イ 2年生では、久慈管内企業での3日間にわたる就業体験（インターンシップ）を実施し、職場体験をととして職業観を育成し、将来の進路の決定に役立てます。
- ウ 3年生では、個々の進路目標実現を目指し、進路希望に対応する選択授業及びコース制を実施します。
電子機械科では3年生から「機械設計・自動車工学」または「電子回路・電子計測制御」の科目を選択して学習します。
建設環境科では2年生から「環境土木コース」または「建築コース」を選択して各専門分野を学習します。
- エ 各科の特色を生かして、各種資格や検定の取得に力を入れています。（パソコン利用技術、土木施工管理技術、測量士補、建築施工管理技術、危険物取扱者、計算技術、漢字能力、英語技能など。）



(2) 特別活動等

文化祭（久慈工祭）や校内体育大会を実施しています。運動部は、硬式野球部、ラグビー部、ウエイトリフティング部、卓球部、ソフトテニス部、柔道部、バスケットボール部があり、特に、ウエイトリフティング部はインターハイ、国体等の全国大会で入賞者を多数輩出しています。文化部は、美術部、吹奏楽部、料理部、工学研究部があります。
また、太陽光発電設備もあり学校で使用する電力に使用されているほか課題研究等の授業などの環境教育に役立っています。



5 校長からの一言

本校は工業教育を専門とする高校です。昭和55年に県北沿岸地区唯一の工業高校として創立され、地域とともに歩みながら、令和2年度に創立40周年を迎えます。
学科は、電子機械科、建設環境科を設置し、それぞれの特色を生かした専門教育の学びを通じて、自分を成長させていくことが出来ます。また、部活動も盛んで全国大会に連続出場しているウエイトリフティング部をはじめ運動部・文化部ともに充実した活動を行っています。

在学中に磨いた工業の確かな専門力を武器に進路実現をはかり、進学はもちろんですが、就職は企業の熱い支援に支えられ9年連続進路決定率100%と圧倒的な強さを誇っています。

現在女子生徒は10名とそれほど多くありませんが、技術革新の進歩により女子の採用を求めている企業が大変増えてきています。「我こそは」という女子の皆さん、是非本校でチャレンジしてください。

久慈工業高校は、3年間の学校生活を通じて学力と人間力を身に付け、卒業後は立派な社会人として活躍できる生徒の育成を目指しています。工業技術を身に付け、地域の発展に貢献したいと考えている中学生の皆さん、本校で自分の未来を切り拓きませんか。

本校の日常の活動や生徒の様子をホームページで随時お知らせします。引き続きご覧ください。

6 必要経費について

新入生（平成31年度入学生の場合）

- 入学料 5,650円
- 一括諸納金・各科教材費 54,607～55,653円（学科による）
- 教科書・体育用具 51,731～52,624円（学科による）
- 制服購入 男子 56,000円（内訳：制服上下1、替えズボン1、半袖開襟シャツ2、バッジセット1）
女子 59,430～70,830円（内訳：ブレザー・ベスト・スカート・ネクタイ各1、バッジセット1）
- 諸会費（PTA会費・部活動後援費など）
口座振替により4月から翌1月までの年10回（1回当たり7,410円（年額74,100円））

7 公立高等学校就学支援金制度に関する県教育委員会からのお知らせ

- (1) 平成26年度から県立高校の授業料に高等学校等就学支援金制度が導入されました。
- (2) この制度により、一定の所得未満の家庭の高校生は授業料の納付が不要となりました。
- (3) 一定の所得未満とは、保護者等の道府県民税と市町村民税所得割の合算額が50万7,000円未満です。
- (4) 手続き等については、入学手続き関係書類の送付と併せてお知らせする予定ですが、制度について詳しくお知りになりたい方は、下記の文部科学省ホームページ「高等学校等就学支援金制度（新制度）について」をご覧ください。
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/index.htm

【参考】県立高校授業料・通信制受講料

全日制（月額）9,900円 定時制（月額）2,700円 通信制（1単位）190円